



潰瘍性大腸炎・クローン病の皆様へ



## 薬の服薬に関するアンケート調査のお願い

潰瘍性大腸炎とクローン病は状態が良い時と悪くなる時がありますが、調子が良くなると薬を飲むのを忘れがちになったり、「飲まなくても良いのでは」と感じる時があるのではないのでしょうか。しかし、実は、病状が落ち着いている時も、きっちり薬を飲むことで、体調が良い時が長く続くことが確認されています。

今回、潰瘍性大腸炎とクローン病の皆様が、日々どのような感じで薬を飲まれているか、服薬についてどんな問題点があるかをお聞かせいただき、医療スタッフ（医師、薬剤師、看護師等）で共有し、今後の診療体制の改善と皆様の生活の質が少しでも良いものになるように反映していきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

ほそみ しゅうへい

細見 周平

大阪公立大学大学院消化器内科学講座 講師

<研究テーマ>

炎症性腸疾患のより良い治療と病態の解明  
と臨床的・基礎的研究を目指しています。



### アンケート入力方法



下記の URL または QR コードからアクセスし、アンケートにお答えください。

<https://redcap.med.osaka-cu.ac.jp/redcap/surveys/>

アクセスコード；4PWYCY7MN



★個人情報保護法を遵守し、個人が特定できるような質問は一切ございませんのでご安心ください。  
また、収集したアンケートのご回答情報は、外部に漏れないように、適切に管理いたします。

★本アンケートの内容により、皆様個人個人に不利益になることはございませんので、感じているままをご記入ください。